

# 他者の思いを大切にする在宅医療とは



はえの往診クリニック 2018年1月9日オープンしました!

# 5月20日(日)

どなたでも  
参加自由

**場所** 14時～14時20分：神代先生の御供養（今月がご命日です）  
**本堂** 14時30分～16時：講演会／16時～18時：交流会（先生歓迎会）

講師：はえの往診クリニック医院長 波江野 茂彦医師

波江野（はえの）先生に知り合ってもう10年以上がたちます。岡本寺の二十五三昧会の生みの親：神代尚芳先生の紹介でした。その波江野先生が今年の1月、西多田の「おおむち診療所」上農先生と同じビルに「はえの往診クリニック」を開設されました。在宅医療に10年ほど関わってこられ、これからはベテランの上農先生と二人三脚で活動されることとなります。政府：厚生労働省は「在宅医療」をさらに進めていく方針ですが、訪問医の数が足りないし、「老老介護」が増え、家族の介護力がない中で「在宅」を進めることはかなり無理があると思っています。ただ、在宅であればそれでいいのではなく、中身が大切だと考えます。波江野先生は『医療者の価値観をおしつけることなく、今、目の前にいる自分ではない「他者」の思いを大切にすることこそ在宅医療の真髄だと感じています』との思いで活動されるとのことです。今回は「他者の思いを大切にする」在宅医療がどのようなものであるか、具体的にお聞きします。（住職：平田 信活記）



◆波江野先生プロフィール

1987年大阪医科大学卒業  
/1988年大阪大学医学部第3内科勤務  
/1989年国立大阪南病院内科勤務  
/1990年大阪府立成人病センター内科勤務  
/1993年九州大学生体防御医学研究所勤務（神経内科疾患の臨床と研究）  
/1999年～兵庫県内のリハビリテーション病院や診療所、老人保健施設等に勤務  
/2008年拓海会神経内科クリニック勤務（在宅支援診療所）  
/2012年拓海会神経内科クリニック院長  
/2018年1月、はえの往診クリニック開設

檀信徒以外の方も、曹洞宗以外の方も、初めての方も、お気軽にご参加ください。

二十五三昧会（にじゅうござんまいえ）とは、お寺が中心となり「メンバーの誰かがヘルプを願い出たら、みんなで出来る範囲のお手伝いをしよう」など、ゆるやかな人的交流の互助的な共同体です。入会費や制限など一切ありません、詳しくはお寺までご連絡を。（平日10時～16時）

会員  
募集中

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺（こうほんじ）TEL.072-793-0203